

NPO法人古賀志山を守ろう会活動記録

活動日	令和3年4月22日(金)臨時	活動場所	古賀志町三輪健治氏宅	
活動内容	半割ヒノキ材の皮むき作業			
参加者	三輪健治	村田鉄三	武井 収	箕輪幹夫
	平野昭夫	長嶋幸雄	奈良忠男	池田正夫
	戸崎博之	下田克明		

新里町の福田嘉男宇都宮森林組合長の工場では半割されたヒノキ材を引き取り、古賀志町の三輪健治氏宅裏庭まで運び込み、この場所を拝借して皮むき作業を行った。(写真参照)

作業は昼食を挟んで午後まで及んだが、皮むき作業は終わった。この後は、さらに切断作業を行う。その前提になるのが「景観みどり課」への申請書と地主の同意書が必要になる。



階段整備予定地は福岡町の北尾根周辺である。ここも宇都宮県立自然公園の指定区域であり、「普通地域」として自然条例によって工作物の設置は許認可制である。

法人である以上、社員として法令遵守を貫きたい。個人ではなく社員として全体で行動することが厳に求められる。